

桂川っ子

VOL.15

入学式での随想

桂川町教育委員会

教育長 佐谷 千香子

小・中学校の入学式も終わり、はや2カ月。子どもたちもすっかり学校に慣れ、生き生きと活動しております。今回は、入学式の校長先生の話や参列した子どもたちの様子をお知らせしたいと思います。「学校の願い」を推察され、日々の過ごし方を親子で、また地域での話題にしたいだければ幸いです。

桂川小学校

六年生が代表で参加。歌や呼びかけで立派な上級生らしい態度での参列でした。

●校長先生の話

①小学校で大切にして欲しい三つのこと
一つは出来るようになる、分かるようになると思うこと。

二つは勉強は「なぜか?不思議だな?」と思うことが大切。

三つは自分で本を読んで確かめたり、自分で答えを見つけること。

②保護者のみなさんへ

子どもにたっぷりの愛情をかけ、生活習慣をしっかりと身につけさせてほしい。

桂川東小学校

在校生全員が歌や呼びかけでの立派な参加態度でした。

●校長先生の話

①先生や友達の話を目と耳で聞こう。友達の気持ちがよく分かります。

②勉強にしっかりと頑張り、また元気に遊ばしましょう。

●担任の先生とT.Tの先生

「交通ルールを守ろう!」「朝の挨拶を元気よくしよう!」アンパンマンとバイキンマンのすてきな指人形劇でした。

桂川中学校

三年生が代表で参加。さすが最上級生らしく、厳肅な態度での参加に、後日多くの方からお褒めの言葉をいただきました。

●校長先生の話

①桂川中学の学生であるという自覚を持ち、決まりを守って生活して欲しい。

②人間として成長する時期である。生徒会の目標である「基本が大事そして自立」を大切に自分の力で伸びて欲しい。

③努力をする。(今持っている新鮮な思いを根気をもって持ち続けていく)

その他、町長やPTA会長さんからも感銘を受ける祝辞をいただきました。

どの校長も「学校の勉強も生活上の勉強も、今しっかりと頑張っていて欲しい」という願いをもってあると受け取りました。

桂川町の未来を背負う子どもたちへの期待をしみじみ感じました。

桂川東小学校の子どもたち

桂川東小学校校長 田島久美子

今年の4月から桂川町立桂川東小学校へ赴任して来ました。本校は1学年1クラス(特別支援学級1)児童数126名です。教職員17名でこの子どもたちの教育にあたっています。地域の方々にも見守られ、子どもたちは幸せで元気いっぱい過ごしています。

教育目標

ともだちを大切にし

がんばり抜く心と体をもって

しっかりと学習に取り組む

子どもの育成

めざす東っ子像

○人と人との関わりを大切にできる子ども

○がんばり抜く心と体をもった子ども

○しっかりと学ぶ子ども

学校教育目標・めざす東っ子像の具現化に向けて、様々な教育活動が生きて働き、「桂川の宝」である子どもたちを育てていきます。取組の一部を紹介致します。

【全校たてわり掃除】

1年生から6年生まで、赤・青・黄色・緑・桃の5グループに分かれて掃除を行います。6年生が1年生のお世話をしな

がら、共に汗を流して、学舎を清潔に美しく磨きます。掃除を通して、協働・協力の意味を学ぶ場となります。仲間意識も自然と醸成じようせいされていきます。

【野菜の栽培で地域との交流】

「嘉穂総合高校の生徒さん」から、子どもたちは野菜栽培の支援を受けています。高校生の温かな指導に「楽しい」「気持ちいい」と子どもたちの喜びが聞かれます。

地域のボランティアの方々とも野菜作りの交流を行います。

トマト・スイカ・きゅうり等の野菜作りを通して、たくさんさんの収穫と教育的成果が実りそうです。

家庭・地域・学校がしっかりと手を結び「桂川をふる里」とする子どもたちを育てていきます。

よろしくお願いいたします。



▲嘉穂総合と桂川東小との野菜作り風景 (25ページに関連記事有)